

令和3年11月15日

文化庁文化観光 note の開設について

- この度、文化観光の推進に役立つ情報を発信することを目的として、文化観光 note を開設しましたのでお知らせします。
- 文化施設や文化財管理者等の文化関係者、観光地域づくり法人（DMO）や旅行会社等の観光関係者、まちづくりに取り組む関係者等に向けた情報を発信します。

1. 概要

文化観光とは「文化についての理解を深めることを目的とする観光」であり、文化振興を観光振興と地域活性化につなげ、これによる経済効果が文化の振興に再投資される好循環を創出することを目的としています。このような文化観光を進めるためには、文化関係者だけではなく、観光やまちづくりに携わる方々の参画が不可欠です。

このため、文化観光 note では、文化観光の推進に役立つ情報を発信することで、文化観光の認知度向上と理解促進を図るとともに、「文化関係者」「観光関係者」「まちづくり関係者」の対等かつ双方向の関係性を構築し、各ステークホルダーを結ぶコミュニティ形成に繋げていきます。より読みやすく、拡散されやすい note を活用することで、これまで十分に情報を届けられていなかった各ステークホルダーに情報発信することを目指します。

2. 情報発信の内容

文化観光 note では主に以下の情報を発信します。

- ・文化観光に関する「考え方・ノウハウ・事例」などの情報
- ・文化観光にゆかりのある専門家や文化・観光の関係者へのインタビュー記事
- ・文化観光に関する予算事業、関連施策の紹介
- ・その他文化観光に関する情報

3. 公開日

令和3年11月15日（月）

4. URL

文化観光 note : <https://cultural-tourism-gov.note.jp/>

※この他、文化庁の委託事業においても note による情報発信を行っており、文化庁の文化

観光 note と連携していくこととしています。

- ・文化観光高付加価値化リサーチ（文化資源の高付加価値化促進事業）：

<https://note.com/session5/>

- ・文化観光コーチングチーム「HIRAKU」（文化観光拠点施設を中核とした地域における計画推進支援事業）：https://note.com/hiraku_note/

<担当> 文化庁参事官（文化観光担当）

参事官 飛田 章（内線 5050）

課長補佐 春田 鳩磨（内線 5049）

文化観光支援調査官 竹内 寛文（内線 5047）

文化観光推進コーディネーター 丸岡 直樹（内線 4465）

文化観光推進係 歌田 将太（内線 4912）

文化観光推進係 市原 美穂（内線 4869）

電話：03-5253-4111（代表）、03-6734-4912（直通）